

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

True Corporation Public Company Limited（証券コード：ー）

【据置】

外貨建長期発行体格付
格付の見通し

A－
安定的

■格付事由

- (1) タイで移動通信などのサービスを提供する通信会社グループの持株会社。JCR は、子会社に対する支配力、グループ戦略や資金調達における中心的な役割、ダブルレバレッジ比率などを考慮し、True Corporation Public Company Limited（当社）の格付はグループ信用力と同等と考える。グループ信用力は、国内における 2 社寡占の市場環境を背景とした強固な事業基盤、比較的安定したキャッシュフロー創出力などに支えられている。他方、有利子負債が大きい財務基盤などに制約されており、JCR はグループ信用力を「A-」相当とみている。24/12 期の業績は、収益は前期から緩やかな拡大にとどまったものの、合併によるシナジー効果と財務規律により販管費は削減され、営業利益は大幅に改善した。25/12 期第 1 四半期には純利益はプラスに転じるなど、通年でも業績は堅調に推移するとみられる。また、過去の帯域免許取得を背景に有利子負債が大きいものの、財務基盤も着実に改善している。今後、合併によるシナジー効果がもたらす業務と投資効率の向上などを背景に財務レバレッジの改善をグループは計画しており、JCR はその進捗を注視していく。以上より、格付を据え置き、見通しを安定的とした。
- (2) タイ主要財閥の一つである Charoen Pokphand Group（CP グループ）の中核企業であり、90 年にテレコム・アジアの社名でタイに設立された通信会社。CP グループは、1921 年に中華系タイ人である謝兄弟が創業した種苗販売店が前身。現在では農業、食料品を中核として、小売・流通、メディア・通信、不動産開発、自動車・工業製品など 8 事業を展開している。当社は、93 年にタイ証券取引所に上場後、13 年にチャイナ・モバイルが持分の 18%を取得。23 年 3 月にはノルウェーの国営通信会社 Telenor が運営する DTAC と合併した。
- (3) 移動通信、ブロードバンド、有料テレビなどのサービスを提供しており、いずれもシェアは第 1 位と強固な事業基盤を有する。タイの携帯電話市場は、以前は価格や帯域免許取得の投資をめぐる激しい競争がみられたものの、合併により当社と競合他社の寡占市場となっており、競争環境は改善している。25/12 期第 1 四半期末の契約数 48.8 百万回線の内、前払契約が約 7 割を占めていることから、今後、後払契約の拡大が ARPU の引き上げにとって重要となる。ブロードバンド事業は、タイ国内において将来的に加入者の拡大余地がある。25/12 期第 1 四半期末の契約数は前期同期末比 2%増、ARPU も同 3.7%増とコンバージェンスによるクロス・セリングの効果もあり堅調に拡大している。
- (4) 24/12 期の業績は、合併によるシナジー効果と財務規律により販管費は減少し、営業利益は前期比 84.3%増の 290 億バーツに大きく拡大した。また、EBITDA も同 14.5%増の 981 億バーツとなった。ただし、ネットワーク近代化に伴う減損などにより、純損失は 110 億バーツとなった。25/12 期第 1 四半期には、純利益は合併後初の 16 億バーツの黒字に転じるなど、ARPU の上昇を背景に通年でも業績は堅調に推移すると JCR はみている。
- (5) 財務面では、25/12 期第 1 四半期末の純有利子負債/EBITDA は 4.1 倍、親会社所有者帰属持分比率 11.6%であるなど、国内競合他社と比べ改善余地がある。5G 向けのインフラ整備は続くものの、合併によるシナジー効果と周波数帯域の共同利用を含むネットワークの統合により、設備投資額を効率化し削減させる計画である。これにより、当面大幅な有利子負債の増加はないと JCR は見込んでいる。また、EBITDA などキャッ

シュフローは比較的安定しており、純有利子負債/EBITDA など財務指標は緩やかに改善していくとみている。

(担当) 杉浦 輝一・利根川 浩司

■格付対象

発行体：True Corporation Public Company Limited

【据置】

対象	格付	見通し
外貨建長期発行体格付	A-	安定的

格付提供方針等に基づくその他開示事項

1. 信用格付を付与した年月日：2025 年 7 月 15 日
2. 信用格付の付与について代表して責任を有する者：杉浦 輝一
主任格付アナリスト：杉浦 輝一
3. 評価の前提・等級基準：
評価の前提および等級基準は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」(2014 年 1 月 6 日) として掲載している。
4. 信用格付の付与にかかる方法の概要：
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」(2024 年 10 月 1 日)、「持株会社の格付方法」(2025 年 4 月 2 日)、「通信」(2022 年 6 月 15 日) として掲載している。
5. 格付関係者：
(発行体・債務者等) True Corporation Public Company Limited
6. 本件信用格付の前提・意義・限界：
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
 - ・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表
 - ・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
8. 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：
JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. 格付関係者による関与：
本件信用格付の付与にかかる手続には格付関係者が関与した。
10. JCR に対して直近 1 年以内に講じられた監督上の措置：なし

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則 17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示は JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/en/>) に掲載されるニュースリリースに添付しています。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官(格付)第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル